

# 令和4年度 全国アントレプレナーシップ醸成促進に向けた 調査分析等業務報告書

「全国大学調査」速報版

文部科学省 科学技術・学術政策局  
産業連携・地域振興課  
(調査委託先：有限責任監査法人トーマツ)



文部科学省

# アンケート調査の目的と概要

- ✓ 日本国内の大学・短期大学・高等専門学校におけるアントレ教育の現状を把握することを目的として実施し、回答結果を下記4分類に分けて集計した

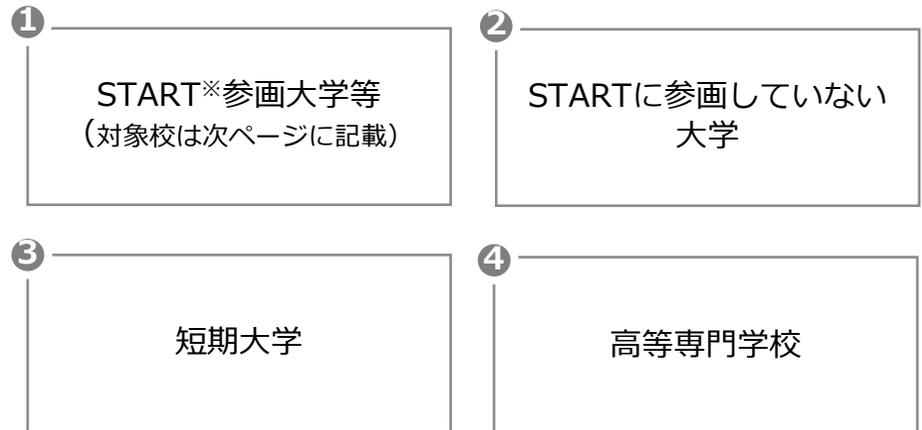
## アンケート調査の目的

- 日本国内の大学等におけるアントレ教育の現状把握、問題点・課題の抽出
- 2020年度調査結果との比較による経年変化の追跡
- 主には、アントレ教育に対する考え方・基本姿勢、アントレ教育の運営体制、他大学や地域との連携、学生主体のコミュニティ活動等について調査を実施

## アンケート概要

(期間・回答対象・回答件数・集計方法)

- 実施期間：2022年12月から2023年1月まで
- 回答対象：国内国公立大学・短期大学、高等専門学校  
1,077校
- 回答件数：868校（回収率約80%）
- 集計方法：下記4分類



※大学発新産業創出プログラム (START)  
〈大学・エコシステム推進型 スタートアップ・エコシステム形成支援〉  
に参画する主幹機関・共同機関・協力機関の各大学及び高等専門学校等を指す



# アンケート結果速報

# 20年度から22年度にかけてのアントレ教育の主要な普及指数の変化

- ✓ 2年前と比較し、各指数は全体として上昇傾向にあり、全体としてアントレ教育の普及が見られる
- ✓ 22年度調査では、高等専門学校も対象としている

## 主要なアントレ教育普及指数①

		2020年度調査 回答数：588校	2022年度調査 (今回) 回答数：868校
アントレ教育の実施状況	アントレ教育実施率 回答数に対する アントレ教育実施率	27% (159校)	33% (289校)
	アントレ教育受講率 全国の学生数約300万人に おける受講学生率	1.0% (31,131名)	3.2% (97,194名)

2020年度の回答は大学のみ、2022年度の回答は高等専門学校を含む

## アントレ教育の実施状況と受講人数

大学分類 属性	STARTに 参画している大学等	STARTに 参画していない大学	短期大学	高等専門学校	小計
	実施90校	実施168校	実施9校	実施22校	289校
大学生 (高専生)	23,100名	50,923名	678名	(8,677名)	83,378名
大学院生 (修士・博士課程)	5,554名	2,749名	0名	0名	8,303名
研究者	822名	64名	0名	0名	886名
社会人	1,476名	1,119名	0名	0名	2,595名
属性不明	1,540名	413名	0名	79名	2,032名
小計	32,492名	55,268名	678名	8,756名	合計 97,194名

# 20年度から22年度にかけてのアントレ教育の主要な普及指数の変化

- ✓ 2年前と比較し、プログラムの状況、教育運営体制、外部との連携、学生主体のコミュニティ活動の各指数においても上昇がみられる

## 主要なアントレ教育普及指数②

		——2020年度調査—— (内数) アントレ教育実施：159校	——2022年度調査 (今回) (内数) アントレ教育実施：289校
プログラムの状況	正課科目 (単位付与)	(調査なし)	220校
	※1 社会実践プログラムの整備状況	53校	89校 (+36校)
教育運営体制	※2 全学体制での運営	72校	103校 (+31校)
	※3 外部機関等との連携	103校	227校 (+129校)
学生主体の コミュニティ活動	※4 学生を主体とした活動の実施	(調査なし)	111校

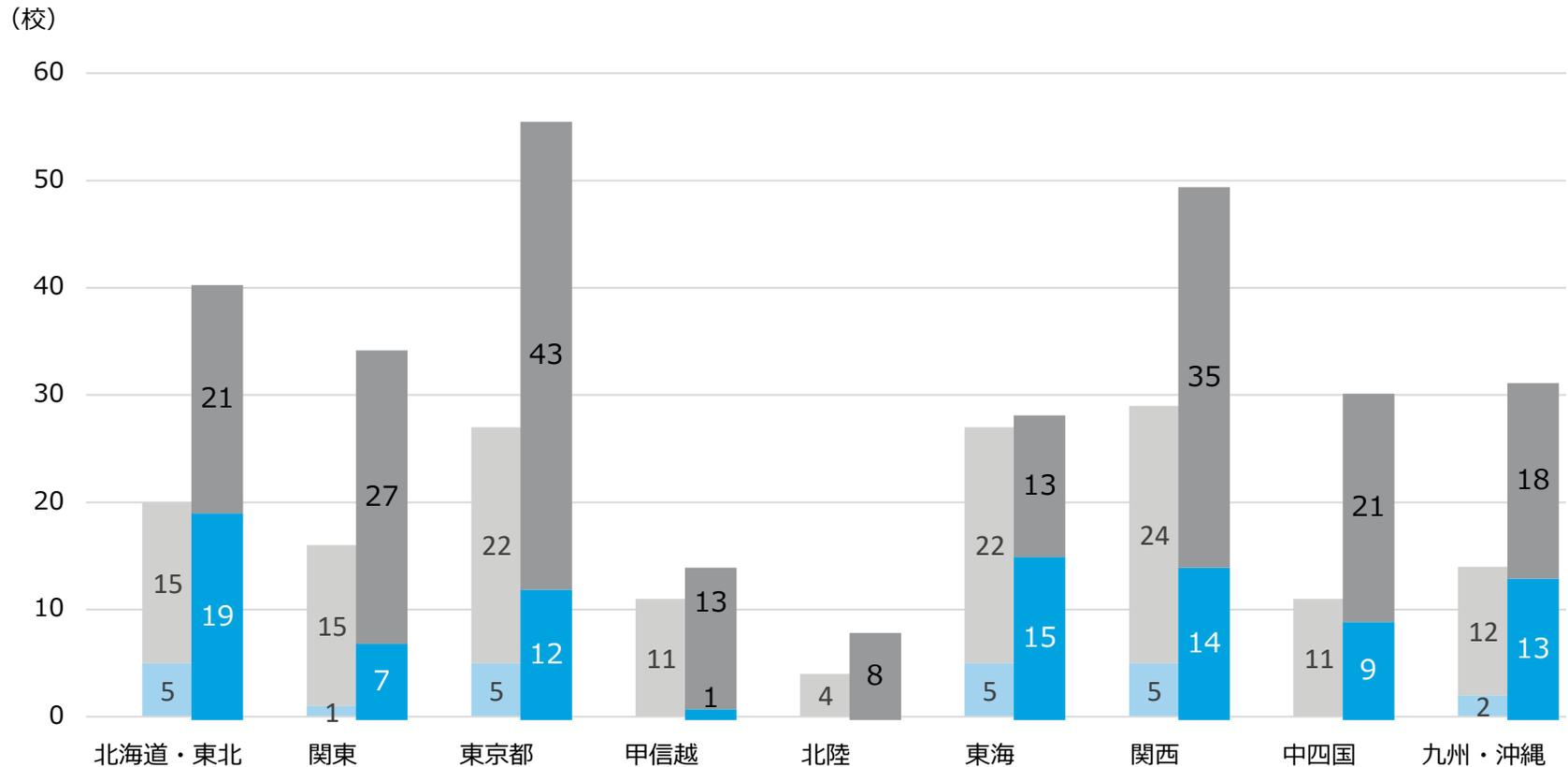
- ※1 受講者が実際に起業や事業化を行うにあたり、必要なメンタリングや人的ネットワーク形成、プロトタイプの作成等を行うための人的・資金な支援を行いつつ、起業や新規事業創出につなげるためのプログラム
- ※2 全学的なセンター（組織）、産学連携部門や社会連携部門、共通教育部門やリカレント教育部門において、全学的に推進していると回答した学校
- ※3 土業（弁護士、弁理士、会計士等）、卒業生、企業、金融機関、他大学、自治体等
- ※4 サークル、授業内の集まり、ゼミ等

# エリア別 アントレ教育実施校数の変化（20年度→22年度）

✓ 全国すべてのエリアにおいて、アントレ教育に取り組む学校は増えている

## エリア別 アントレ教育実施校数の変化（2020年度→2022年度）

■ 2020年度（EDGE - NEXT参画校） ■ 2020年度（その他大学） ■ 2022年度（START参画校） ■ 2022年度（START参画以外）

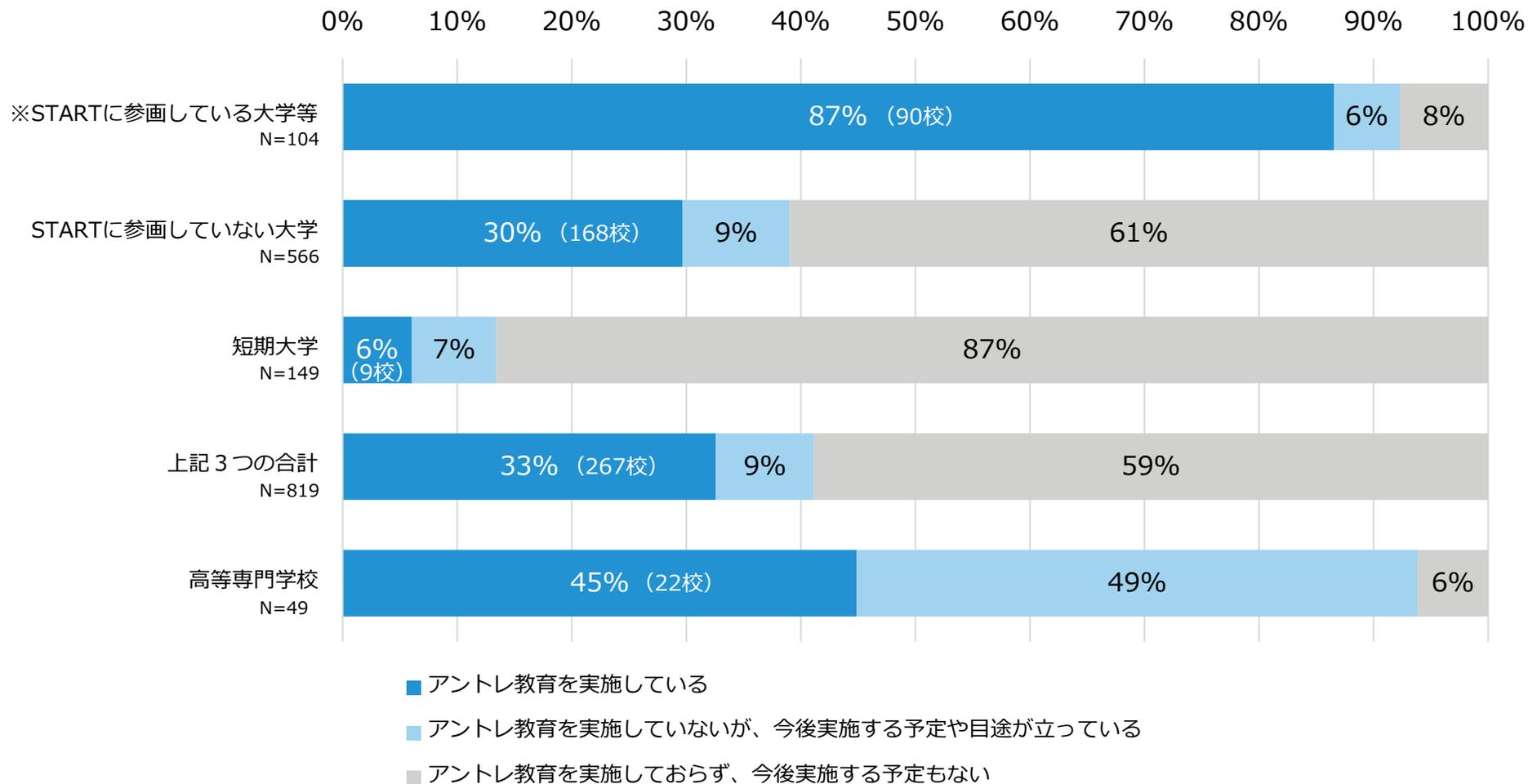


2020年度調査 アンケート回答数 588校  
2022年度調査 アンケート回答数 868校

# アントレ教育に対する考え方・基本姿勢

- ✓ アントレ教育に取り組む大学等は、全体で約33%である
- ✓ STARTに参画している大学等では、87%がアントレ教育を実施している

## アントレ教育の実施の有無（単一回答）



※該当の高等専門学校を含む

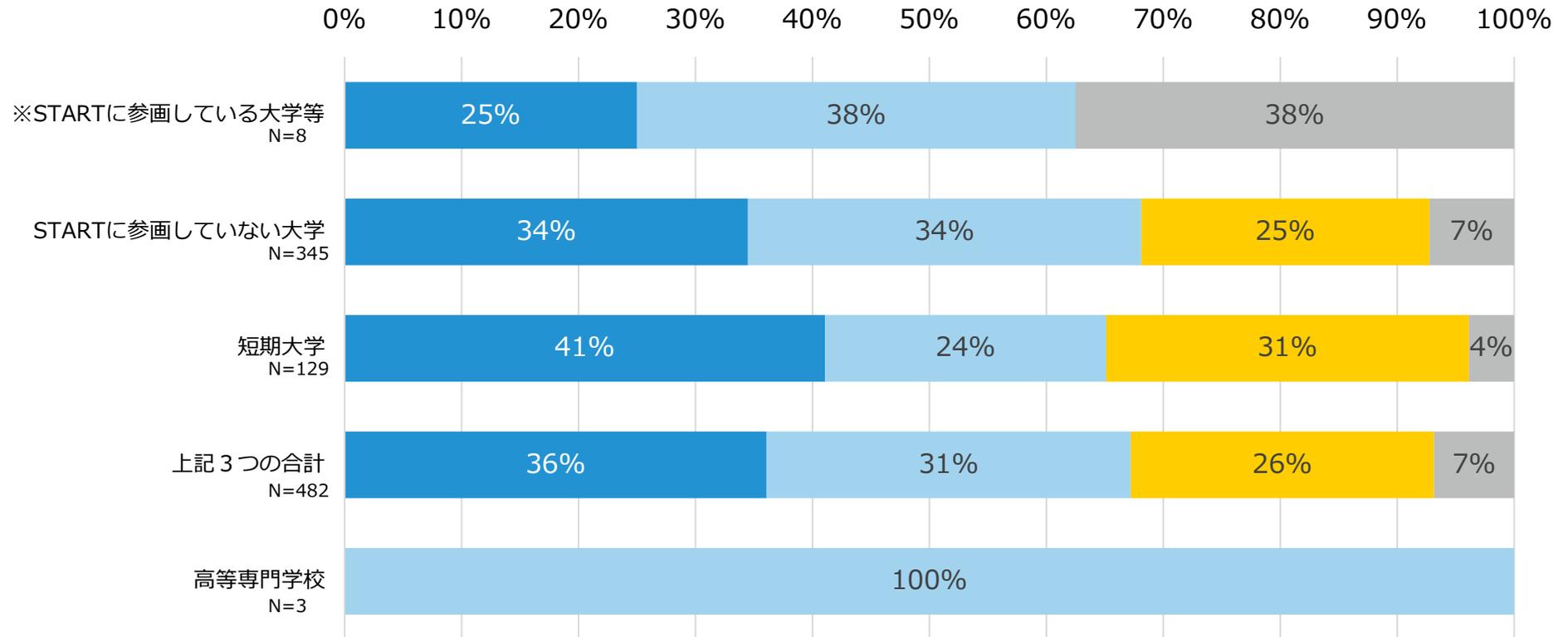
端数処理のため、各要素の合計が表記上100%にならない項目がある

Nは回答学校数

# アントレ教育に対する考え方・基本姿勢

✓ アントレ教育の必要性を認識している学校が約70%あるものの、優先度が低い又はリソース不足の課題により、アントレ教育に取り組んでいない

## アントレ教育を実施する予定がない理由（単一回答）



- 必要性は認識しているが、アントレ教育の優先度が低い
- 必要性は認識しているが、リソース（ヒト・モノ・カネ）が不足しており、確保できる見込みがない
- 自大学の教育分野では、学生にアントレ教育を提供する必要がないと考えている
- その他

※該当の高等専門学校を含む

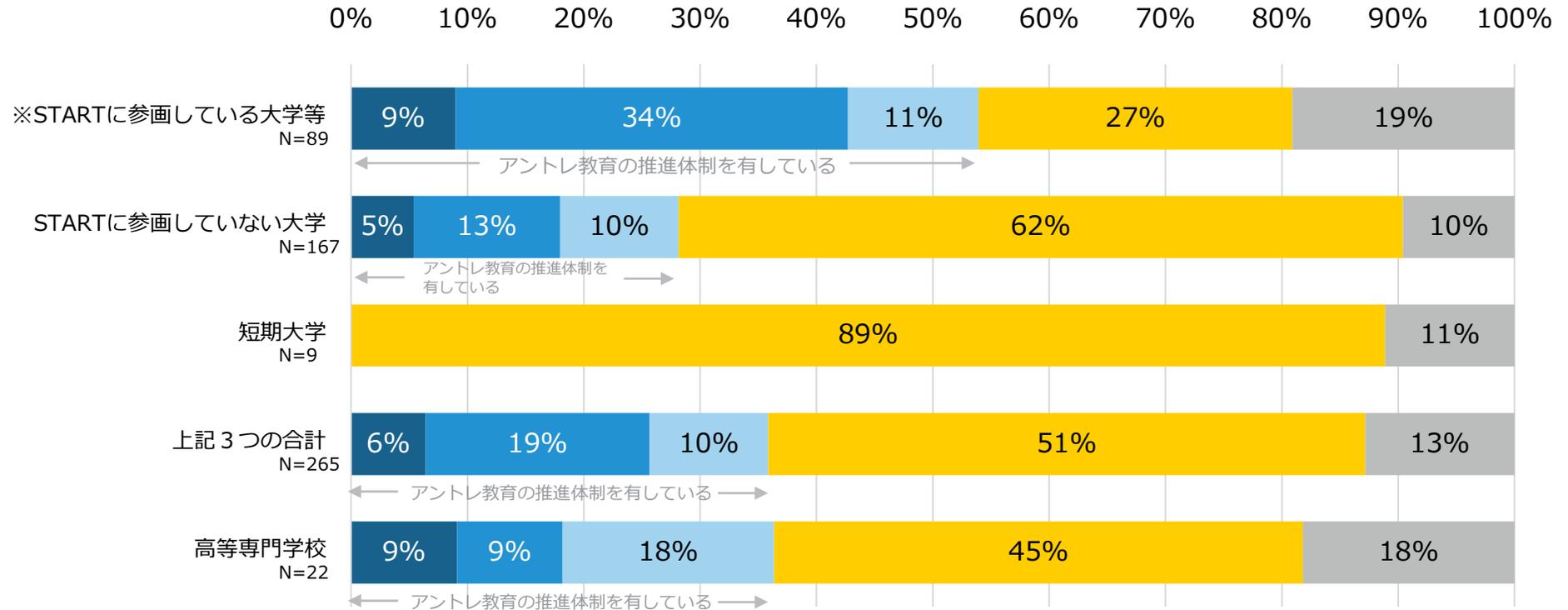
端数処理のため、各要素の合計が表記上100%にならない項目がある

Nは回答学校数

# 運営体制

- ✓ STARTに参画している大学等とSTARTに参加していない大学では、実施体制に隔たりがある
- ✓ STARTに参画している大学等では、何れかの組織を通じ、約60%が全学的にアントレ教育を推進できる体制になっている

## アントレ教育を運営している組織の体制（単一回答）



- アントレ教育を全学的に推進するセンターを有している
- 産学連携部門や社会連携部門が業務の一部としてアントレ教育を全学的に推進している
- 共通教育部門やリカレント教育部門が業務の一部としてアントレ教育を全学的に推進している
- 全学的な体制は有しておらず、学部・研究科が個別に実施している
- その他（自由記述）

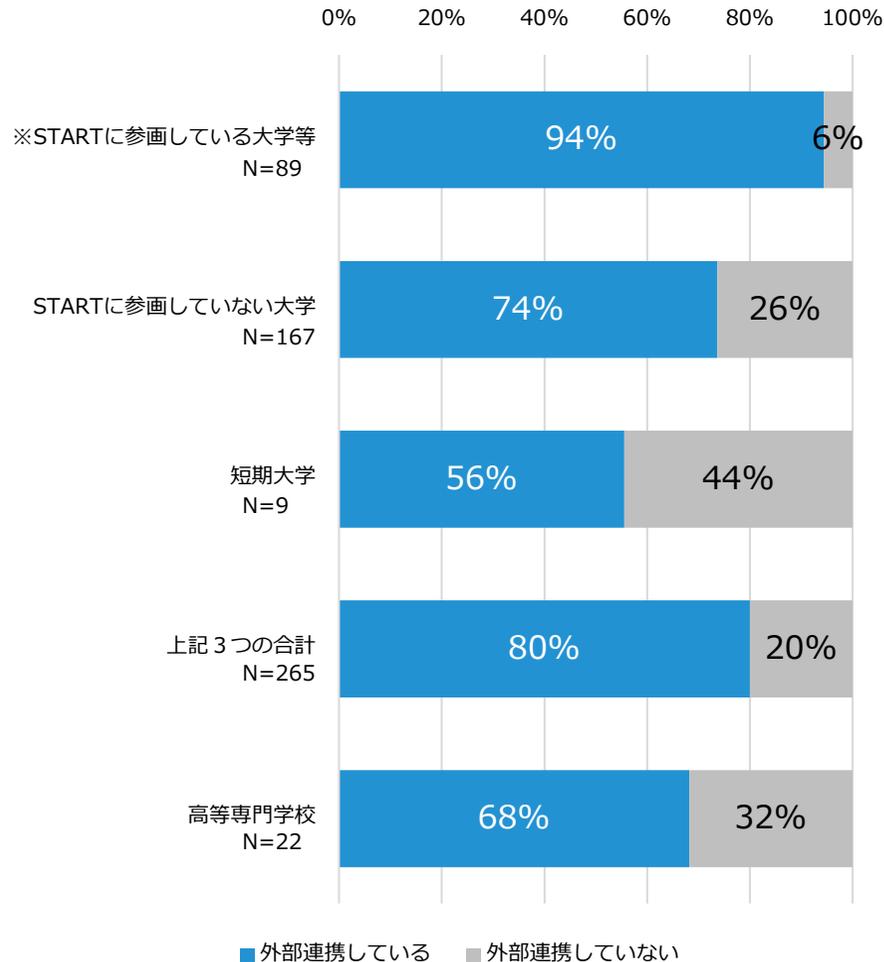
※該当の高等専門学校を含む

端数処理のため、各要素の合計が表記上100%にならない項目がある  
Nはアントレ教育を実施している学校からの回答数（2校未回答）

# 外部機関との連携

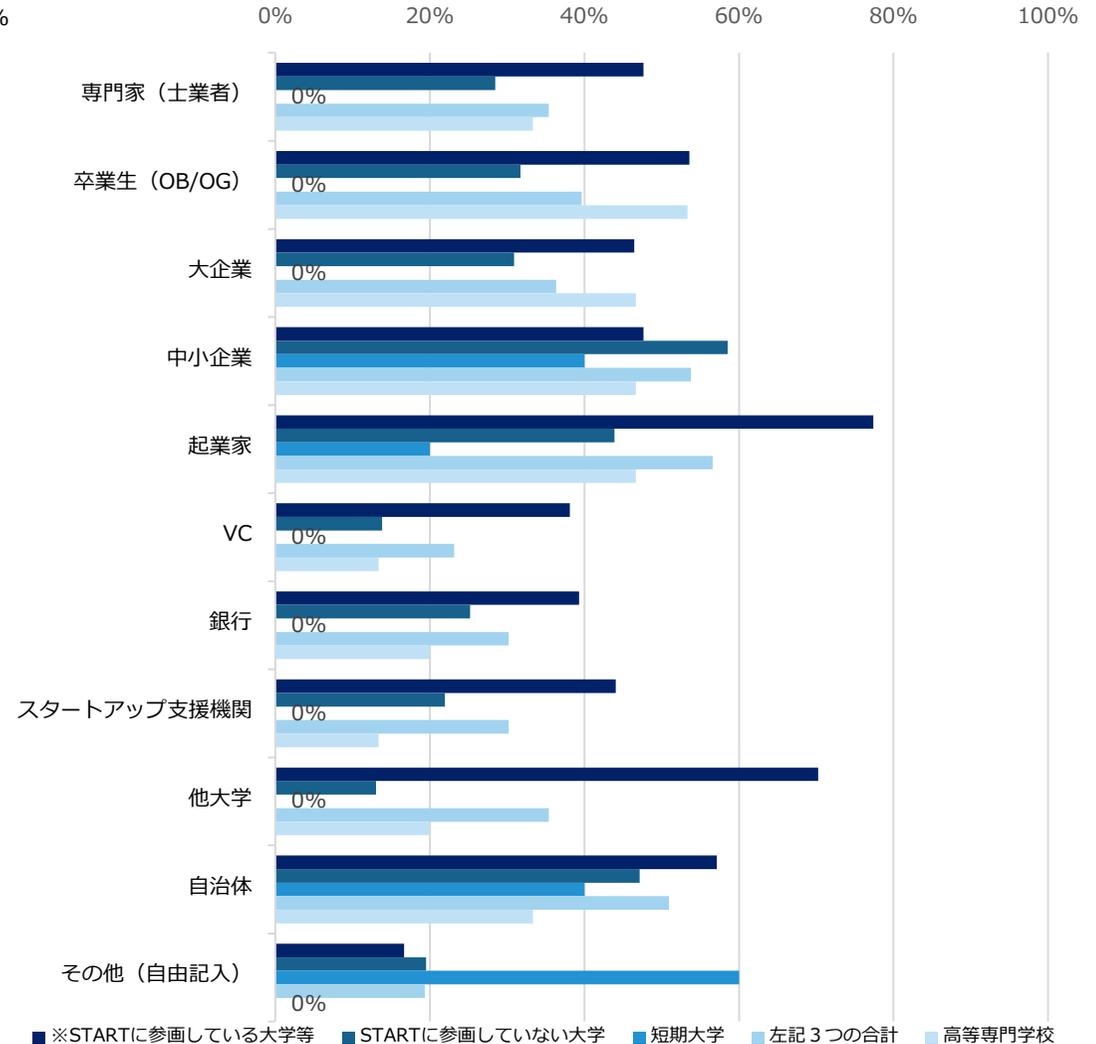
- ✓ START参画大学等は90%以上、STARTに参画していない大学は70%以上が外部機関と連携している
- ✓ また、START参画大学等では起業家、他大学との連携が最も多く、STARTに参画していない大学では中小企業との連携が最も多い

## アントレ教育における外部連携の有無（単一回答）



※該当の高等専門学校を含む

## 具体的な外部連携先（複数回答）

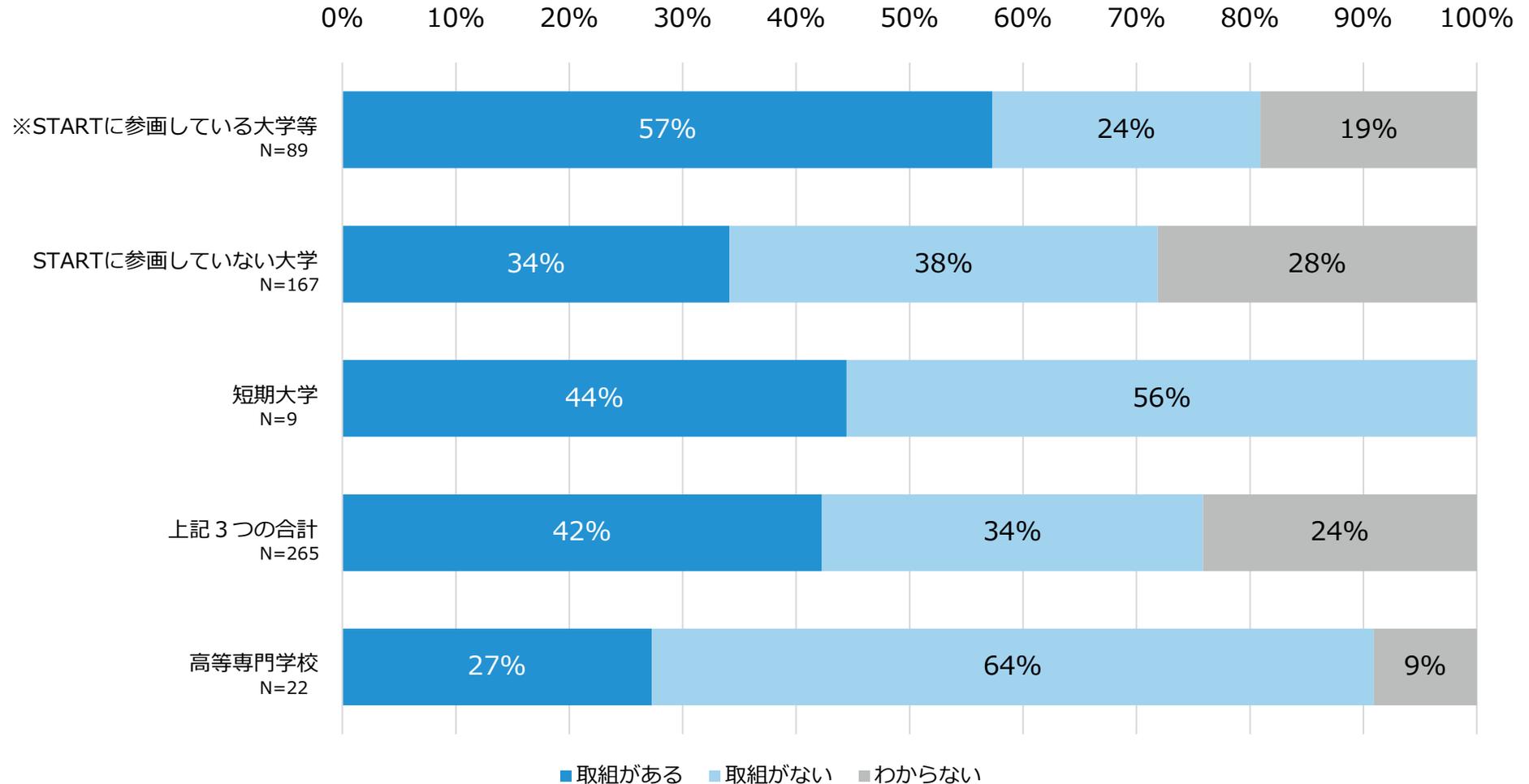


Nはアントレ教育を実施している学校からの回答数（2校未回答）

# 学生主体のコミュニティ活動

✓ 学生を主体とした活動は、START参画大学等では約60%、STARTに参画していない大学では約30%程度となっている

## アントレ教育に関する学生主体の取組（サークル、授業内の集まり、ゼミ等）の有無（単一回答）

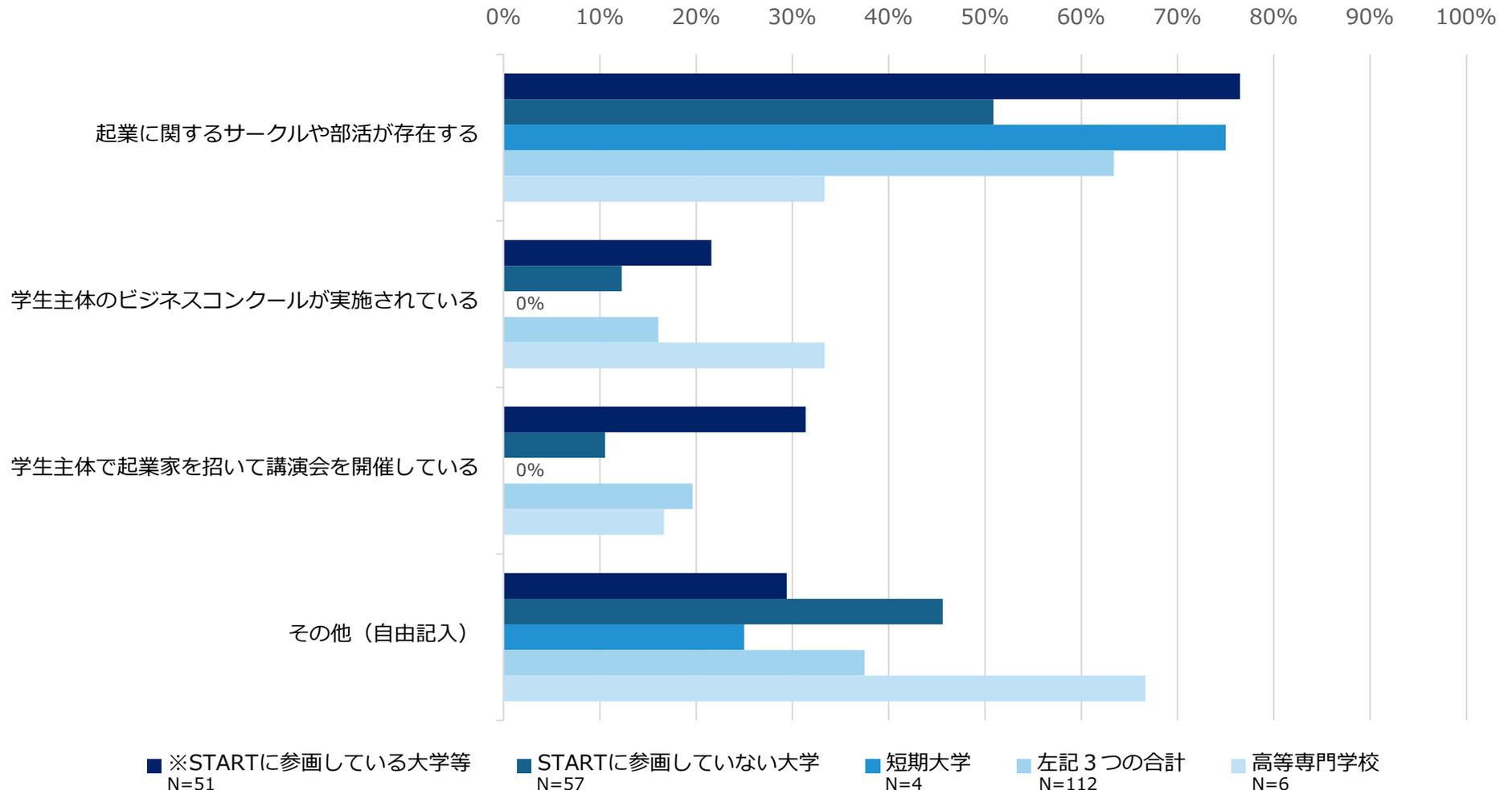


※該当の高等専門学校を含む

# 学生主体のコミュニティ活動

- ✓ アントレ教育に関する学生主体の取組として起業に関するサークル活動や部活が、多く見られる
- ✓ またSTART参画大学等においては、起業家を招いた講演会の開催が他大学と比して割合が高い

## 「取組がある」場合の具体的な取組内容（複数選択可）



※該当の高等専門学校を含む